○九州地方整備局告示第二百八号

都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第六十三条第一項の規定により、都市計画事業の事業計画の変更を認可したので、同条第二項の規定において準用する同法第六十二条第一項の規定に基づき、次のとおり告示する。

平成二十六年十月十五日

九州地方整備局長　金尾　健司

一　施行者の名称　熊本県

二　都市計画事業の種類及び名称　昭和五十八年建設省告示第六百五十六号熊本都市計画下水道事業熊本北部流域下水道

三　事業施行期間　自昭和五十八年三月十六日至平成三十三年三月三十一日

四　事業地

収用の部分　変更なし

使用の部分　変更なし

国会事項

衆議院

議案提出

十月十日議員から提出した議案は次のとおりである。

薬事法の一部を改正する法律案（井坂信彦外十一名提出）

又同日内閣から提出した議案は次のとおりである。

経済上の連携に関する日本国とオーストラリアとの間の協定の締結について承認を求めるの件

犯罪による収益の移転防止に関する法律の一部を改正する法律案

国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法案

地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案

答弁書受領

十月十日内閣から次の答弁書を受領した。

衆議院議員中根康浩提出安倍内閣総理大臣の所信表明演説、新内閣に関する質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出いわゆる「吉田調書」を政府が公開したことに関する質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出国会議員の歳費等のあり方に対する安倍晋三内閣の答弁ぶりに関する質問に対する答弁書

衆議院議員阿部知子提出再生可能エネルギー固定価格買取制度に係る検討のあり方に関する質問に対する答弁書

衆議院議員中根康浩提出社会福祉法人の課税に関する質問に対する答弁書

衆議院議員山田宏提出米国による広島・長崎両都市への原爆投下に対する日本政府の見解に関する質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出御嶽山噴火の予兆に係る気象庁の対応に関する質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出川内原発再稼働の是非に関する質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出北朝鮮による邦人拉致被害者の調査に係る報告等に関する質問に対する答弁書

衆議院議員鈴木貴子提出国会議員定数削減の実現に向けた安倍晋三内閣総理大臣の取り組みに関する質問に対する答弁書

衆議院議員中根康浩提出給付型奨学金に関する質問に対する答弁書

会議

十月十四日（火曜日）　午後一時　本会議

参議院

議案受領（予備審査）

十月十日内閣から次の議案が送付された。

経済上の連携に関する日本国とオーストラリアとの間の協定の締結について承認を求めるの件（閣条第一号）

犯罪による収益の移転防止に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第一五号）

国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法案（閣法第一六号）

地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律案（閣法第一七号）

また、同日衆議院から次の議案が送付された。

薬事法の一部を改正する法律案（井坂信彦外十一名提出）（衆第一号）

質問主意書提出

十月十日議員から次の質問主意書が提出された。

「イスラーム国」の現状に関する質問主意書（浜田和幸提出）（第二一号）

日本国籍を持つ「イスラーム国」の外国人戦闘員に関する質問主意書（浜田和幸提出）（第二二号）

先住民族の権利と沖縄の現状に関する質問主意書（糸数慶子提出）（第二三号）

答弁書受領

十月十日内閣から次の答弁書を受領した。

参議院議員有田芳生提出安倍総理と北朝鮮による拉致被害者家族連絡会等との面談に関する質問に対する答弁書（第九号）

参議院議員糸数慶子提出名護市辺野古における海上保安庁による過剰警備に関する質問に対する答弁書（第一〇号）

参議院議員浜田和幸提出我が国のエボラ出血熱対策に関する質問に対する答弁書（第一一号）

参議院議員浜田和幸提出我が国のイスラム教徒に供する食品のハラール認証の現状に関する質問に対する答弁書（第一二号）

参議院議員浜田和幸提出我が国の国連安保理常任理事国入りに取り組む政府の姿勢に関する質問に対する答弁書（第一三号）

参議院議員荒井広幸提出原子力損害賠償紛争解決センターによる死亡慰謝料の算定に関する質問に対する答弁書（第一四号）

参議院議員荒井広幸提出団体信用生命保険に関する質問に対する答弁書（第一五号）

人事異動

内閣

○財務大臣臨時代理

国務大臣　甘利　明

財務大臣麻生太郎海外出張不在中内閣法第十条の規定により臨時に財務大臣の職務を行う国務大臣に指定する

同　甘利　明

内閣府特命担当大臣麻生太郎海外出張不在中内閣府特命担当大臣（金融担当）事務代理を命ずる（以上十月九日）

（在フランス日本国大使館公使）

外務事務官　小笠原一郎

博覧会国際事務局総会日本政府代表を命ずる

（在ジュネーブ国際機関日本政府代表部大使）同　嘉治美佐子

国際労働機関理事会日本政府代表代理を命ずる

（大臣官房審議官）同　岡田　隆

国際労働機関理事会日本政府代表代理を免ずる

（大臣官房参事官）財務事務官　岸本　浩

関税協力理事会日本政府代表代理を命ずる

（大阪税関長）同　後藤　真一

関税協力理事会日本政府代表代理を免ずる（以上十月十日）

法務省

（最高検察庁検事法務総合研究所長法務総合研究所教官・法務総合研究所国際連合研修協力部長アジア極東犯罪防止研修所長）検事　赤根　智子

法務総合研究所教官・法務総合研究所国際連合研修協力部長に充てることを解くアジア極東犯罪防止研修所長を免ずる

（和歌山地方検察庁検事正）同　山下　輝年

最高検察庁検事に配置換する

法務総合研究所教官・法務総合研究所国際連合研修協力部長に充てる

アジア極東犯罪防止研修所長を命ずる

（宮崎地方検察庁検事正兼福岡高等検察庁宮崎支部長）同　髙森　高徳

和歌山地方検察庁検事正に配置換する

福岡高等検察庁検事の併任を解除する

（最高検察庁検事）同　小畑　勝義

宮崎地方検察庁検事正に配置換する

福岡高等検察庁検事に併任する

福岡高等検察庁宮崎支部勤務を命ずる

福岡高等検察庁宮崎支部長を命ずる（以上十月十日）